

700社を超える進出企業

札幌中心部から15km・車で30分、絶好のロケーション

札幌圏最大の工業流通団地「石狩湾新港地域」は、札幌中心部からわずか15km、車で30分の好位置にあり、札幌の海の玄関口となる国際貿易港・石狩湾新港を核とする総面積約3,000haの産業拠点です。

札幌圏のパワーがバックボーン

約250万人の人口を擁し、労働人口も約115万人に達する札幌圏には、若くて優秀な人材やパート労働者が集中しています。
また、地域内には、北海道が管理する下水処理施設や民間の産業廃棄物処理施設などが完備しているほか、現在、整備中の道央新道(国道337号)は新千歳空港と直結し、道内主要都市と結ばれます。



「札幌の港」石狩湾新港の背後に広がる産業拠点



札幌中心部から石狩湾新港地域を望む

札幌圏の交通アクセス



石狩湾新港地域 ⇒新千歳空港まで60分
⇒JR札幌駅まで30分

産業拠点としての高い将来性

これまでに、石狩湾新港地域に進出を決めた企業は700社を超え、食品・機械・金属などの製造業のほか、道内最大の庫腹量となる冷凍・冷蔵庫群が集積し、卸売・倉庫・運送などの流通業が立地するなど、札幌圏の物流拠点として、多様な分野の企業が活発に活動を行っています。
近年、国内最大級のLNG基地の整備が進められるとともに地域の冷涼な気候を活かした環境配慮型データセンターが稼働するなど、札幌圏の産業拠点として着実に発展しています。

■立地・操業企業数

(面積単位: ha)

	立地企業		操業企業	
	社数	面積	社数	面積
工業地区	500	596.3	452	508.7
流通地区	213	234.0	202	209.7
管理支援地区	16	37.9	16	37.9
港湾地区	20	86.9	18	84.4
合計	749	955.1	688	840.7

2021(令和3)年12月末現在

注1)北海道、小樽市、石狩市などの公的施設等を含む
注2)社数・面積には、協同組合による立地(6組・計146社)を含む



東洋水産株式会社(工業地区)

多様なエネルギー供給拠点

石狩湾新港地域では、海外から運ばれるLNG(液化天然ガス)を受け入れるLNG基地が整備され、LNGを全道に供給するとともに、灯油、軽油、ガソリンなどの石油製品の受け入れ、供給を行っています。

また、同地域内では、LNG火力発電所のほか風力発電所などの立地が進み、北海道のエネルギー供給拠点として発展が続いており、エネルギー関連産業の集積が期待されています。



LNG船(中央埠頭)

世界を結ぶゲートウェイ

石狩湾新港は、韓国・中国との外貿定期コンテナ航路が開設されており、中国・東南アジア・北米・ヨーロッパなど世界各地を結ぶネットワークに接続しています。外貨コンテナ貨物の品目では、輸入は木製品や家具装備品、その他日用品などを、輸出は再利用資材や水産品、紙・パルプなどを主に取り扱っています。

■世界へ結ぶネットワーク

